



# 支倉常長さまが七郷小学校を訪問 主体性を育む防災教育とは?

七郷・荒井エリアを  
仙台市に  
と探検する  
あら。E!メッセ

# あら。E!

第24号  
2017年6月22日

河北新報社

七郷・荒井エリアの  
魅力を伝える「あらっ  
E(イー)」は、地域の  
「あらっ、イー情報」を  
お届けするここだけメ  
ディアです。

毎月1回、七郷地区  
(荒井、六丁目、蒲町、  
伊在、長喜城、舞目ほ  
か)にお住まいの皆さ  
まに、河北新報社刊に  
折り込み配布していま  
す(発行部数/5,050  
部)。

※なお、朝刊掲載記事以  
外の一部地域にも配布す  
る月があります(発行部  
数/7,600部)。

発行  
河北新報社販売部

協力  
河北仙阪荒井支店  
河北新報六丁目販売所

発行日  
原則毎月第4水曜日



校舎前で地域の未来について語り合う中辻教頭と支倉さま



防災教育の取り組みの成果を見せてもらいました



穏やかな口調で、教育に対する熱い思いを語ってくれた中辻教頭



藩の未来を案じ、七郷小の取り組みについて真剣に関心する支倉さま



**仙台市立七郷小学校**  
【所在地】荒井字福添 53-2  
【TEL】022-288-5024  
【児童数】1,088人(6月9日現在)  
【教育目標】①豊かな心と確かな学力の育成 ②基本的な生活習慣の定着と健やかな体の育成 ③学校・家庭・地域と協働の上で立つ、地域とともに歩む学校づくりの推進

伊達武将隊・支倉常長(はせくら・つねなが)さま  
仙台の魅力伝えるおもてなし  
仙台「伊達武将隊」のメンバー、  
歴史上では、文化交流のため、慶  
長遣使船(船・サン・ファン・パ  
ウリス)等に搭乗してメキシコ、  
スペイン、イタリアを訪れた。

自分でも考える  
防災教育を实践

支倉 多くの藩民が住むこの七郷地域で、防災教育に力を入れておられると聞いて参りました。

中辻 支倉さま、お待ちしておりまして。本校では子どもたちの主体性を重視した防災教育を実施しています。防災を通して地域を学ぶことにもつ

ながっています。  
支倉 具体的にどのよ  
うな取り組みを?  
中辻 たとえば非常食に  
ついての授業では、食品  
の賞味期限や非常時の利  
便性、自分の家族構成な  
どを意識し、自分のこと  
として非常食を具体的に  
検討します。こういった  
実践を重ねる中で、自分  
自身や家族、地域を災害  
から守る方法を自分で考

える力が身に付いていく  
のです。  
支倉 ふむ。それが主体  
性ということなのでしょう  
か。  
中辻 昨年の熊本の地震

防災記事が生まれ  
出した募金活動

支倉 ほかに工夫されて  
いることはありますか。  
中辻 熊本の地震

支倉 遠い熊本の出来事  
を、自分のこととして考  
えるようになったという  
ことです。新聞記事を通  
じて、全国や世界とつ  
ながったということだ  
す。誠に素晴らしい取り  
組みにござる。

支倉 遠い熊本の出来事  
を、自分のこととして考  
えるようになったという  
ことです。新聞記事を通  
じて、全国や世界とつ  
ながったということだ  
す。誠に素晴らしい取り  
組みにござる。

新聞をめくると  
世界が広がる

中辻 災害の記事に限ら  
ず、新聞は自分の世界を  
広げる有効な道具になり  
ます。新聞をめくると、  
偶然目に入る記事があ  
り、自分の知らなかった  
物事に触れることができ  
る。それが子どもたちそ  
れぞれの考え方の個性と  
なり、主体的に考える姿  
勢につながっていくのだ  
と思います。

支倉 防災教育も、新聞  
活用も、子どもたちの主  
体性を育む上で効果を上  
げていくということだ  
す。これは藩内の各学校  
でも参考にしてみらえる  
よう、今すぐ殿に報告す  
べきことにござる。本日  
は誠に良いお話を伺いま  
した。

支倉 こちらこそありが  
とうございました。いつ  
でも、子どもたちに会い  
に来てください。

支倉 支倉さま、お待ち  
しておりまして。本校  
では子どもたちの主体  
性を重視した防災教育  
を実施しています。防  
災を通して地域を学ぶ  
ことにもつながって  
います。

支倉 支倉さま、お待ち  
しておりまして。本校  
では子どもたちの主体  
性を重視した防災教育  
を実施しています。防  
災を通して地域を学ぶ  
ことにもつながって  
います。

支倉 支倉さま、お待ち  
しておりまして。本校  
では子どもたちの主体  
性を重視した防災教育  
を実施しています。防  
災を通して地域を学ぶ  
ことにもつながって  
います。

## 荒井在住の市民カメラマン菅野博典さんと歩く あら。Eみつけ!



### 考えて遊んで!

これは面白い。うんでいに  
ひねりが加わっています。中  
央部分はどよう渡る? 首をひ  
ねっちゃいます。



### さわらないで、見て!

恐竜が牙をむいて襲って  
くる。迫力満点のわらアート。  
子どもが泣き出しそう。笑っ  
てはいられないですね。



### 温かいメッセージ

地下鉄荒井駅に心温まるメッ  
セージが増えました。人々が集  
う荒井の明るい未来が感じられ  
ます。



### 心も躍る

♪ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・  
シ・ド。刷毛(はけ)が音符  
みたいですね。リズムに乗っ  
てDIY満喫を。

### 参加者募集中!

一緒に「あら。Eみつけ!」  
しませんか?

「あら。Eみつけ!」は、  
気になる風景や物を撮影し  
ながら街歩きを楽しむワーク  
ショップです。

【開催日】6月30日(金)  
午前10時半~  
【場所】あら。E編集部  
【問合せ】河北新報社販売部  
022-211-1302

担当/倉山・伊東・大和田



ゆっくりに  
いるんやもの  
見えやもめし  
なや~

いぎなしなまってるっちゃ!  
河北新報 PR 大使  
**仙台弁こけし**  
作: ジュコ  
ほっくり返す



**仙台弁こけし**

なんたりかんたり  
グッズ発売中!  
まんずよろすくわー!



仙台弁こけし 検索 [www.kokesu.com](http://www.kokesu.com)



5月28日に開催されたイベント「楽しく学ぼう! 世界の国旗」

**こ〜ぶ松陰塾荒井校**

**【第1教室 (中学生)】**

荒井御歌田3 アライデザイン  
センター3階302  
TEL: 0120-44-7101  
※受付時間/午後1時~7時

**【第2教室 (小学生)】**

荒井字高野田32-1 アフター  
スクールこどものなまめ内  
TEL: 022-702-8017  
※受付時間/午後1時~6時



こ〜ぶ松陰塾荒井校で  
英会話教室を担当する  
板橋ゆかりさん

こ〜ぶ松陰塾荒井校第1教室(荒井御歌田)で「楽しく学ぼう! 世界の国旗」と銘打ったイベントが5月28日、行われました。国旗を使ったクイズやビンゴ大会で子どもたちが学びながら楽しみました。

同校で英会話教室を担当する板橋ゆかりさん(30)は「英会話教育を通じて、心と心が触れ合うコミュニケーション力の向上を目指しています。英語への興味や、子どもの可能性を広げるきっかけになれば」と話して

市民ライター  
沼里 理恵



ホールドという突起物に手足をかけて壁を登ります

2020年東京五輪の追加種目に決まったスポーツクライミングを楽しく体験する機会が、若林区荒井にあります。11年前に誕生した「ズイーボックス」がそれを。当時は認知度が低かったそうですが、五輪競技の仲間入りで人気は急上昇しています。

ズイーボックスの「ズイー」は、未知数という意味で、「未知なる空間」へ冒険してほしいとの思いを込めたそうです。会員登録を取っており、入会料は1620円。1時間利用で大人1080円、小学生972円、中学生864円、小学生600円などです。

入会前の「3分間ふち体験プラン」(1080円)もあり、気軽に試してもらう工夫も。難易度は9級から2級まで300コースもあるといわれています。

ズイーボックスは2006年、荒井の田んぼの中にあった釣り堀施設を改装してオープン。高校時代に山岳部だったという代表取締役の栗村洋一さん(56)は「クライミングは腕力ではなく、足を上手に使うのがミソ。男女、年齢を問わず誰でも楽しめます」と話して

シヨップ  
人気高まるクライミングに挑戦!  
「ズイーボックス」

市民ライター  
小野 恵子



「東京オリンピックの競技種目に選ばれ、会員が増えています」と笑顔を見せる栗村さん



「ズイーボックス」は地下鉄東西線の荒井駅から徒歩5分

**(株)ズイーボックス (Zi;BOX)**

【所在地】 荒井字中野 31-1  
【TEL・FAX】 022-369-3070  
【URL】 [www.zi-box.net](http://www.zi-box.net)  
【営業時間】 平日 午後2時~10時半  
土曜 正午~午後9時  
日祝 午前10時~午後8時  
【定休日】 火曜日

「も楽しめます」と話しています。

**「あらっE」の感想 [募集中]**

「あらっE」の感想を募集しています。感想を寄せてくれた方々の中から抽選で5名様に「かほびん特製QUOカード(500円分)」をプレゼントします。  
<締め切り> 7月7日(金) 到着分まで



※当選は商品の発送をもって代えさせていただきます。  
※ご記入いただいた個人情報は、河北新報社と河北新報販売店で適切に管理し、各種集約・連絡に利用することもございます。  
「あらっE」編集部(河北仙館荒井支店内)  
仙台市若林区荒井大塚南 20-12  
TEL: 022-287-3050 FAX: 022-287-3055  
E-mail: [ara-e@po.kahoku.jp](mailto:ara-e@po.kahoku.jp)

次号は7月27日(水)発行予定

**短歌のすゝめ**

手をつなぐことなく過ぎし  
六十二年  
その手をつなぎ外に逃れき

宮城野区/水邊よう子  
〔河北新報〕2017年5月8日掲載

3・11を前年に読んでくださった。結婚以来62年間、手をつなぐことはなかった夫婦です。それが当たり前の世になった。あの日震と津波のときは特別でした。年寄り二人が「手をつないで」などという世の風聞や陰口を気にする余裕はなかったのです。ひたすら夫婦二人で生きるということでした。行動できなかつたので。ロマンスなどどうでもよかった。その必死さがよく現われている一首だと思えます。あれから6年が過ぎました。その後のご健勝を祈っております。

〔代表歌人協会会員 六丁の目町・宮城野区〕

**編集後記**

取材に伺ったのは平日のお昼過ぎ、ジムにはTシャツにパンツとシンプルな格好でお客さんが次々と来ます。気軽に立ち寄りやすいトレーニングが出来るのも魅力的。日ごろの運動不足解消に、私もはじめてみようかしらん。

(市民ライター) 小野 恵子

髪をよじ登る。クライミングは単純な競技に見えますが、実は奥が深い。オナーは入水イン競技より「冒険」と言います。最大の敵は壁。難所です。壁を登り切ったときが最高の喜びを味わえます。

(編集室) 伊東 悠

今月号で「あらっE」は、創刊から丸2年を迎えました。この間に荒井地区には様々な施設が生まれ、またまたお邪魔できている場所ばかり。取材依頼や感想など、どしどしお待ちしています。

(編集室) 山田 茂樹

**「やる気のもと」の育て方、お伝えします  
子育て・孫育て応援セミナー**

【日時】 6月24日(土) 午前10時~正午  
【会場】 七郷市民センター2階会議室(荒井町65-5)  
【講師】 「個別教室・家庭教師のアップル」 島山 明氏  
【定員】 50名(先着順)【締切】 6月17日(土) 必着  
※参加無料 ※後日、聴講券をお届けします  
【申込】 河北仙館  
TEL/022-227-7121 Fax/022-227-7501  
主催: 河北仙館 共催: 河北新報社  
後援: 仙台市教育委員会



「子育ての悩みを抱えている保護者の皆さまに、教育のプロが、子どもをやる気にさせるコツ」を伝授します。